

2025年11月期 第3四半期決算補足説明資料



- 1 第 3 四半期決算概要
- 2 業績予想に対する進捗
- 3 株主還元
- 4 直近トピックス



- 1 第3四半期決算概要
- 2 業績予想に対する進捗
- 3 株主還元
- 4 直近トピックス



売上高

38億79百万円

前年同期比 8百万円増 (0.2%UP)



売上総利益

8億83百万円

前年同期比 11百万円減 (1.3%DOWN)



営業利益

1億93百万円

前年同期比 26百万円増 (15.9%UP)



経常利益

1億89百万円

前年同期比 30百万円増 (19.2%UP)



当期純利益

1億20百万円

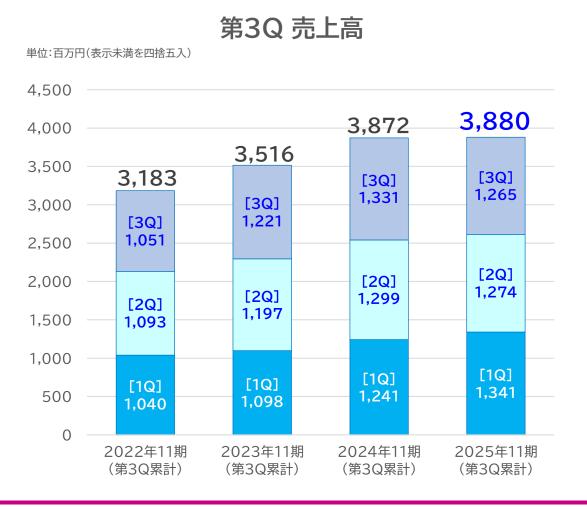
前年同期比 24百万円增 (25.3%UP)

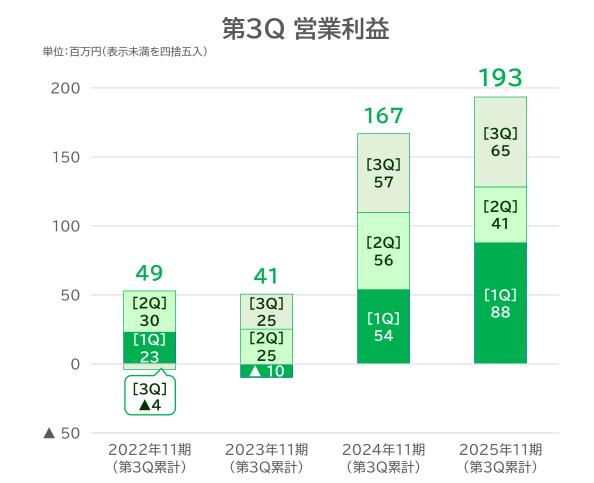


第3四半期決算累計の業績推移



- システムインテグレーションサービスの売上高は前年同期比で増収、DXソリューションサービスの売上高は、デジタルマーケティングサービスにおいて、前期受注の反動減があったことにより前年同期比で減収。
- 売上高は前期比微増、営業利益とともに過去最高を更新。



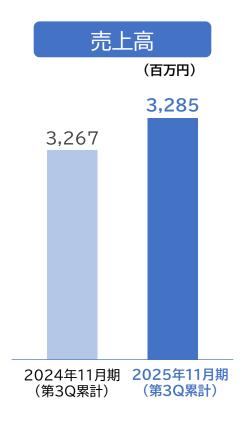


■ システムインテグレーションサービス [売上高]32億85百万円

前年同期比 18百万円 増収 (+0.6%UP)



















公共サービス

金融

エネルコ

医療

運輸物流

- ■主要顧客からの受注が引き続き堅調に推移し、 エネルギー分野での開発案件が拡大。
- エンジニア社員のスキル底上げ、新技術分野の拡充及び顧客満足度の向上に取り組み、エンドユーザとの取引となるプライム案件が拡大。
- 一方で、前期に受注した運輸物流分野の大型案件 終了による反動減と、それに伴うエンジニアの稼 働工数減少などにより、売上高の伸び率は鈍化。

サービス別第3四半期累計売上高推移

M/Tホールディングス

3Q売上 1億**76**百万円

『TheMeal』(食堂向け

予約管理システム)、『駐 輪場管理システム』など

の新規受注が拡大し、増

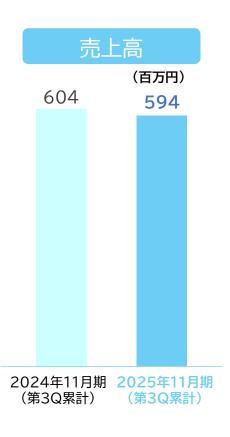
(前期比 +14.9%)

■ DXソリューションサービス 「売上高15億94百万円

前年同期比 **9**百万円 減収 (▲1.7%DOWN)







3Q売上 1億20百万円 (前期比 △28.1%)

教育向けデジタルブック 案件が増加したものの、 受注までのリードタイム に時間を要した結果、売 上高は前期より減少。



Wisebook EdTech クラウド

DynaCAD

3Q売上 2億96百万円

DynaCAD製品の保守

契約の堅調な推移、足場

図面等のCADサービス

の新規顧客増加により、

増収。

(前期比 +5.1%)

CAD 製図サービス

足場仮設計画図等の

GIGA DX

収。

The Mea!

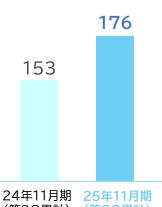
デジタル



図面DX ソリューション



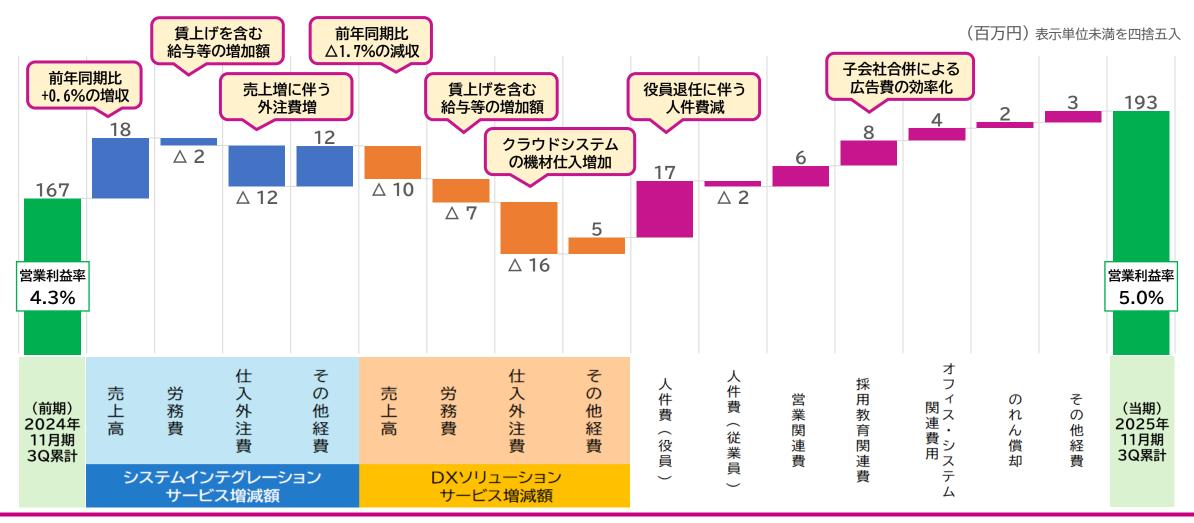
クラウドシステム



営業利益の増減要因分析



- システムインテグレーションサービスは増収増益、DXソリューションサービスは、デジタルマーケティングにおいて前期に 計上したバージョンアップ案件の受注反動減等により、減収減益となりましたが、総売上高では過去最高を更新。
- グループ内再編による販管費の効率化により、営業利益は15.9%UPの1億93百万円。



損益計算書の概況



	2024年11月期 3Q累計	2025年11月期 3Q累計	前年同期比		
	千円	千円	千円	増減率	
売上高	3,871,563	3,879,948	+8,385	+ 0.2%	
システムインテグレーションサービス	3,267,133	3,285,503	+18,370	+ 0.6%	
DXソリューションサービス	604,429	594,444	△ 9,985	△ 1.7%	
売上原価	2,976,523	2,996,717	+20,194	+0.7%	₩
売上総利益	895,040	883,231	△ 11,808	△ 1.3%	
販売費及び一般管理費	728,125	689,831	△ 38,294	△ 5.3%	
営業利益	166,914	193,400	+26,485	+ 15.9%	
営業外収益	7,196	6,006	△ 1,190	△ 16.5%	1
営業外費用	15,089	9,875	△ 5,213	△ 34.6%	1
経常利益	159,022	189,531	+30,509	+ 19.2%	
税金等調整前当期純利益	159,022	189,531	+30,509	+19.2%	
法人税等合計	62,951	69,157	+6,206	+9.9%	₹
親会社株主に帰属する当期純利益	96,070	120,373	+24,302	+ 25.3%	

- 1 第 3 四半期決算概要
- 2 業績予想に対する進捗
- 3 株主還元
- 4 直近トピックス



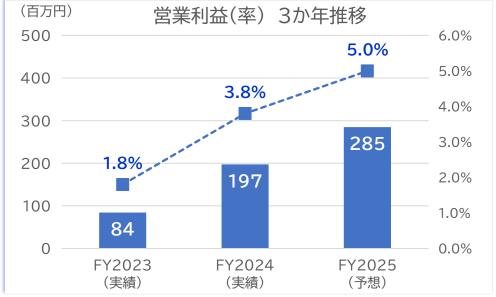
2025年11月期 連結業績の見通し

M・Tホールディングス

■ 第3四半期の進捗率は、計画よりやや下回るものの、現時点で通期業績見通しに変更はございません。

	2024/11期 (実績)	2025/11期 (計画)	2025/11期 3Q(実績)	今期計画 進捗率
	百万円	百万円	百万円	
売上高	5,240	5,700	3,879	68.1%
システムインテグレーション	4,407	4,714	3,285	69.7%
DXソリューション	832	985	594	60.3%
営業利益	197	285	193	67.9%
営業利益率	3.8%	5.0%	5.0%	_
経常利益	187	274	189	69.0%
経常利益率	3.6%	4.8%	4.9%	_
当期純利益	124	170	120	70.8%

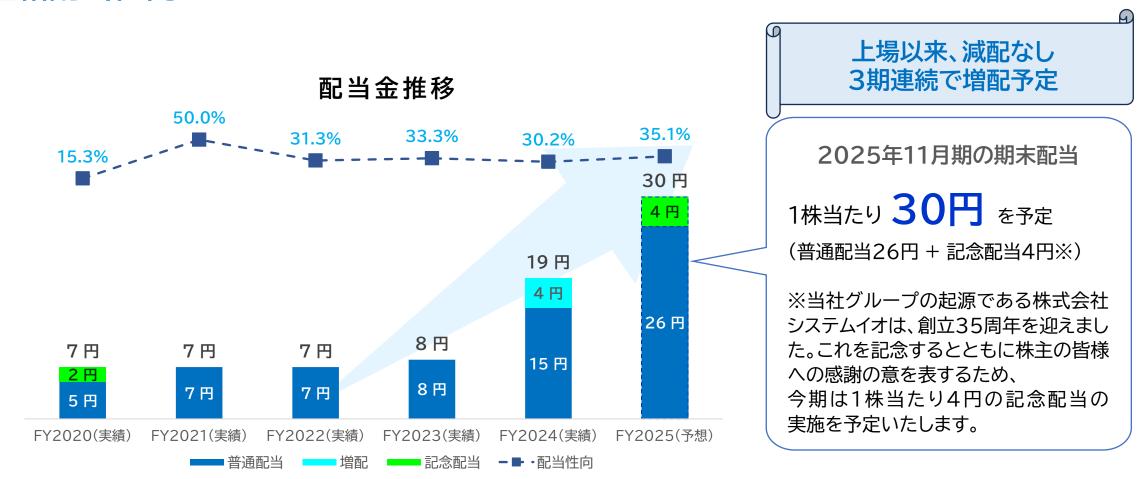




- 1 第 3 四半期決算概要
- 2 業績予想に対する進捗
- 3 株主還元
- 4 直近トピックス



■ 当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策の一つとして位置づけており、利益の配分にあたっては、業績の推移を見据え、将来の事業の発展と経営基盤の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、連結配当性向30%以上を目安に安定的かつ継続的な配当を維持することを基本方針としております。



- 1 第 3 四半期決算概要
- 2 業績予想に対する進捗
- 3 株主還元
- 4 直近トピックス



■ 期末配当に加え、今期より株主優待制度を新設

(1) 株主優待導入の理由

株主の皆様のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を向上させ、より多くの株主の皆様 に中長期的に当社株式を保有していただくことを目的として、株主優待制度を新設いたしました。

(2)優待の内容および対象

毎年11月30日現在の株主名簿に記録された、当社株式300株(3単元)以上を保有されている株主様を 対象といたします。

基準日	保有株式数	優待内容	
11月末日	300株以上	QUO カード5,000円分	

(3) 進呈時期

毎年2月開催予定の定時株主総会終了後に発送する「定時株主総会決議ご通知」に同封することを予定し ております。

トピックス② 山梨学院大学に食事予約クラウドシステム導入

M Tホールディングス

自社製品 The Meal







▲ 画像クリックで製品紹介ページを開きます

10月より山梨学院大学に自社製品である食事予約クラウドシステム「The Meal」を導入・運用開始しました。

本導入により、同大学が力を入れるアスリート学生の食事管理が一層効率化され、個々の栄養バラン

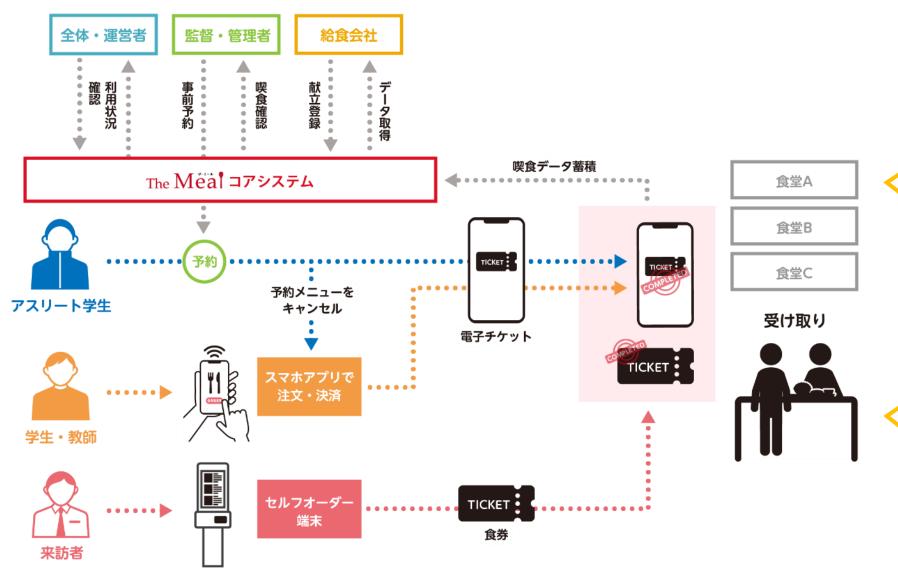
スやトレーニング計画に即した最適な食事提供が可能となります。スポーツ強豪校として知られる同大学において、競技力向上を支える基盤として活用されます。

また、キャッシュレスでのスムーズな注文・決済を可能にし、学生の利便性向上と混雑緩和、効率的な食堂運営を実現いたします。

トピックス② 山梨学院大学に食事予約クラウドシステム導入

M・Tホールディングス

システム概要図



食事管理が必要な アスリート学生と 一般の学生・教員で 別管理が可能 **6**

学外・職場外の来訪者など一時的な利用者様向けには、セルフオーダー端末での注文・決済が可能 6

- 1 第 3 四半期決算概要
- 2 業績予想に対する進捗
- 3 株主還元
- 4 直近トピックス



グループ 会社一覧



会社名	代表者	従業員数 (2025年4月)	拠点	主要サービス
MITホールディングス株式会社 ・ 2009年12月設立	代表取締役社長 増田 典久	17名	千葉本社(千葉市)	事業会社4社を保有し、 運営を行う持株会社 JPX STANDARD
株式会社システムイオ ・ 1990年1月設立 ・ 2024年12月㈱NetValueを吸収合併	代表取締役社長 野山 真二	305名	東京本社(港区) 大阪事業所(大阪市) 福岡営業所 名古屋営業所	システムインテグレーション 公共サービス 金融 通信 エネルギー 医療 運輸物流
株式会社エーピーエス ・ 2005年1月設立 ・ 2022年1月グループ加入	代表取締役社長 後藤 幹太	34名	東京本社(千代田区)	システムインテグレーション DXソリューション GIGA
株式会社ビーガル ・ 2007年9月設立	代表取締役社長 岩永 裕寿	27名	千葉本社(千葉市) 東京支社、大阪支社 秋田営業所、九州営業所	DXソリューション DynaCAD WISE≥BOOK。
株式会社ネットウィンクス ・ 1993年11月設立 ・ 2023年2月グループ加入	代表取締役社長 青柳 文彦	14名	千葉本社(千葉市)	DXソリューション E場仮設計画図等の CAD 製図サービス

グループ従業員数

397名

(2025年4月現在)



従業員平均年齢

35.7歳

(2025年4月現在)



男女比率

7:3

(2025年4月現在)



グループ平均残業時間

14.2時間

(2024年度実績)



有給休暇取得率

77.9%

(2024年度実績)



平均賃上げ率

5.9%

(2025年4月実施) ※昨年実績4.9%



外国籍従業員比率

3.3%

(2025年4月現在)



管理職の平均年齢

45.6歳

(2025年4月現在)



管理職に占める 女性労働者の割合

18.5%

(2025年4月現在)

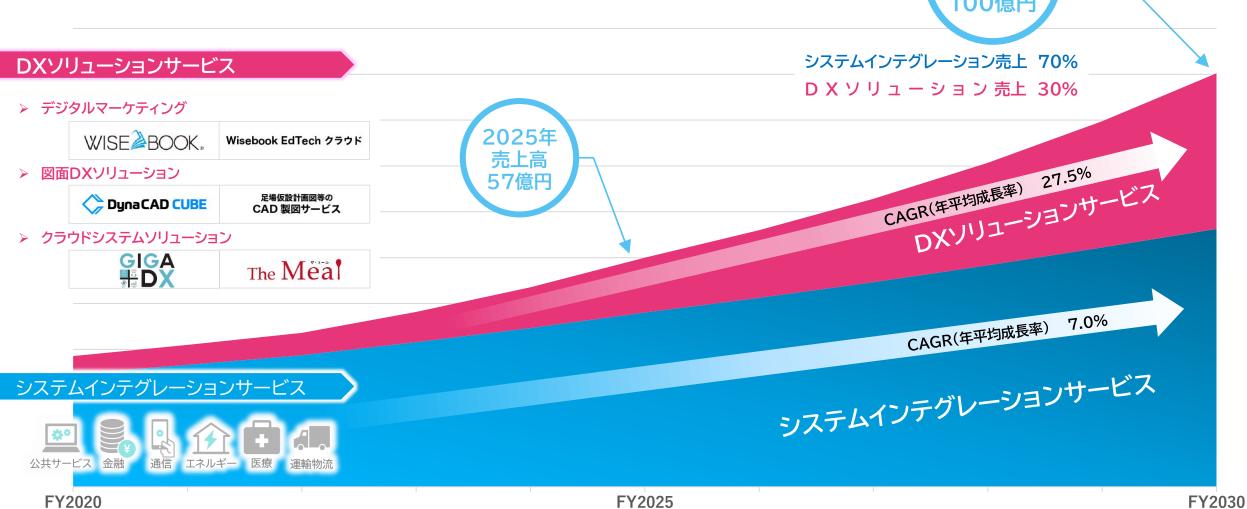


2030年に向けた数値目標



✓ 2030年までに売上高 100億円、営業利益率 10%を目指します。

2030年 売上高 |00億円 DXソリューションサービス 7.0% CAGR(年平均成長率)



成長戦略 デジタルマーケティングソリューション「Wisebook」 MプTホールディングス





デジタルマーケティングソリューション デジタルブックの制作、配信サービス「Wisebook」 WISE BOOK。 Wisebook EdTech クラウド Trend Top Wisebook プライベート

Wisebookの特徴

- ✓ 低額・単月のプランから、業界唯一!ご要望に応じたカスタマイズまで対応可能
- ✓ 従来のカタログ印刷からデジタルカタログへの電子化でペーパーレス・コスト削減を実現
- ▼ アクセス解析のマーケティングツール活用で企業の 収益アップに貢献
- ☑ 教育現場や企業研修の業務支援、課題解決
- ✓ 大手企業とOEM提携(NTTドコモ、キンコーズ)

Wisebookを体験しよう!

🎍 画像をクリックするとWisebookが体験できます。



成長戦略「Wisebook」を使って次世代デジタル教育



Wisebook EdTechクラウド

EdTechに自社製品を活用、教育現場の課題を解決・サポート

EdTech(※)のツールとして、自社製品「Wisebook EdTechクラウド」を使用することで、学習の補足としてレクチャー動画の添付や目隠し機能を使った簡単なテストを配信など、きめ細かいカスタマイズを可能にし、教育支援を進めていきます。

EdTech(エドテック)





※EdTechとは

Education(教育)と Technology(テクノロジー)を組み合わせた造語で、テクノロジーを用いて教育を支援する仕組みやITサービスです。学校や塾など教育を実際に提供する現場で使われるサービスや、自宅や外出先などいつでもどこでも受講できるオンライン学習の配信サービス、教師・教員や塾の講師が生徒の学習状況を把握・管理するツールなどにも導入されています。

学習者		指導者	出版社	管理者(運営者)	
学習本からタブレットやPC など便利なデバイスへ移行		遠隔での生徒の学習状況の 把握が可能	属性データとして学習者の 分析、リアルタイムで把握可能	全ての利用者状況の確認、 タイムリーにシステム運用可能	
	✓ デジタル教材の利用	✔ デジタル教材の閲覧・学習	✓ ブックの作成	✓ サイトの管理	
	✔ デジタル教材への書き込み	(書き込み)	✓ ブックの配信・管理	✓ コースの作成・管理	
利用できる	(ノートとしての活用)	✓ 担当コースの管理	✓ ブックの販売・管理	✓ ユーザーの登録・管理	
機能	✔ 受講しているコースの管理	✓ 学習者ごとの学習状況	✓ ブック毎の学習分析閲覧	✓ ロール(権限)の管理	
	✔ 自身の学習レポートの閲覧	レポートの閲覧	✓ 見本本の配信配布	✓ 時間割の管理	
	✔ 模試等テストの入力	✓ 試験の結果の閲覧・管理		✓ 全学習状況レポート閲覧	
	✓ 時間割の表示	✓ 時間割の作成			
	✔ 生徒間コミュニケーション	✓ 学習者とコースの紐付け			
	(ツール)	✔ レジュメ、宿題等の更新			







GIGAスクール運営支援

学校ICT・DXを多彩なサービスで支援します

学校現場においてICT支援ができる人材の「不足」や「ミスマッチ」の解消を図るとともに、家庭への持ち帰り時における故障等の運用支援も含め、各自治体が自立してICT活用を進めるための運営支援を実施します。



学校ICT・DXをトータルで支援

等入支援 行政との連携、校務システム台帳管 理などの導入、更新をご支援します

端末の展開、資産、情報管理など 煩わしい業務をご支援します

環境整備

校内研修

オンライン、訪問、ハンズオンなど 多彩なご支援でお応えします 授業支援

オンライン、訪問、配信など多彩なご支援でお応えします

障害対応

教育委員会様、学校様の負担を低 減し自立、自走をご支援します

月次報告

利用状況、端末状況などの可視化「学校ICTを見える化」をご支援します

年次更新

作業の自動化を推進し、教育委員 会様、学校様の負担低減をご支援 します

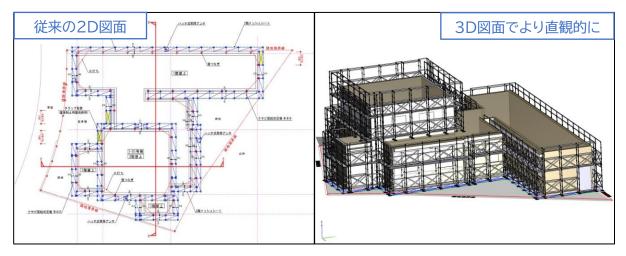
成長戦略 建設工事現場における足場図面の3D CADデータ提供サービス MプTホールディングス

足場仮設計画図等の CAD製図サービス

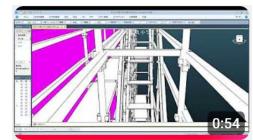


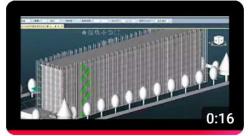


建設工事現場の足場図面と「DynaCAD CUBE」をプラスし、平面図と立面図に加え、3D立体図をデータ提供するサービスを開始しました。

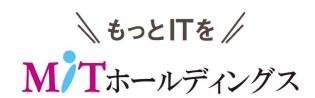


- ♠ 3Dデータを360°直観的に操作ができます。
- 🄞 3D図面から仮設積算が可能で、従来の積算より作業数を減らし、コスト削減を実現できます。
- ◆ 3Dによる視覚化でイメージしやすい資料としてご利用いただけます。
- 🖕 下の画像をクリックするとYouTubeで3D CADデータのサンプル動画をご覧いただけます。









次の時代を守るモノづくり 次の世代を助けるサービス

<本資料に関する注意事項>

本資料は、当社の業績及び今後の見通し、経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、 当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に記載されている将来予想に関する事項は、現時点における情報に基づき当社が判断したものであり、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における状況変化等により変動することがあります。

<お問合せ先>

MITホールディングス株式会社 経営企画室

TEL 043-239-7252 E-Mail ir@mit-hd.co.jp